

事務連絡
平成25年2月28日

各障害者支援施設 施設長 各位

神奈川県保健福祉局福祉・次世代育成部障害サービス課長
(公 印 省 略)

施設入所支援における夜勤職員配置体制加算について

日ごろから本県の障害福祉施策の推進に格段のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、施設入所支援における夜勤職員配置体制加算の報酬の算定（帰宅もしくは外泊した初日の算定）について、平成21年度に本県から厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課に対し、照会したところ、「出発時の送り出しの支援を行った場合に本体報酬の算定は可能であるが、帰宅もしくは外泊した初日の夜勤職員配置体制加算の算定については、夜間は支援対象の利用者が不在であるため、夜勤職員配置体制加算は算定できない」との回答があり、この回答に基づき、これまで本県に所在する各施設への指導を行ってきたところです。

しかし、平成24年度に改めて厚生労働省障害福祉課に照会したところ「帰宅初日は施設入所支援の本体報酬が算定できることから、夜勤職員配置体制加算を算定することは差し支えない」との新たな回答がありました。

この回答内容の変更について、同課に文書での回答を求めておりましたが、文書での回答が得られませんでした。今後も継続して文書での回答を求めた場合、各施設、利用者及び市町村の事務負担等の影響が大きくなることから、同課から文書の送付はありませんが、施設入所支援の夜勤職員体制加算に係る取扱いを次のとおり変更いたしますのでお知らせします。

施設入所支援における夜勤職員配置体制加算の報酬の算定（帰宅もしくは外泊した初日の算定）

【変更前】

「出発時の送り出しの支援を行った場合に本体報酬の算定は可能であるが、帰宅もしくは外泊した初日の夜勤職員配置体制加算の算定については、夜間は支援対象の利用者が不在であるため、夜勤職員配置体制加算は算定できない」

【変更後】

「帰宅初日は施設入所支援の本体報酬が算定できることから、夜勤職員配置体制加算を算定することは差し支えない」

各施設のご担当者の皆様におかれましては、大変お手数をおかけしますが、請求情報等ご確認のうえ、必要に応じて各市町村と過誤再請求の調整を行う等、適切に手続きを行っていただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

事業支援グループ 浜辺、永田

電 話 045-210-4717

ファクシミリ 045-201-2051

障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス等及び基準該当障害福祉サービスに要する費用の額の算定に関する基準 【抜粋】

(平成十八年九月二十九日)

(厚生労働省告示第五百二十三号)

第10 施設入所支援

2 夜勤職員配置体制加算

- (1) 利用定員が21 人以上40 人以下38 単位
- (2) 利用定員が41 人以上60 人以下30 単位
- (3) 利用定員が61 人以上25 単位

注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合するものとして都道府県知事に届け出た指定施設入所支援等の単位において、指定施設入所支援等の提供を行った場合に、当該指定施設入所支援等の単位の利用定員に応じ、1 日につき所定単位数（地方公共団体が設置する指定障害者支援施設等の指定施設入所支援の単位の場合にあっては、所定単位数の1000 分の965 に相当する単位数とする。）を加算する。